



「へんな だいくん。
なんにも さかさまじゃないよー」
そのとたん、やまだせんせいが
ふたりを みて いいました。
「あらあら、じゅぎようちゅうに
おしゃべりするなんて…… たのしいね！」



「おお、ろうかを はしるなんて
かんしんだな。なかなか
できることじゃないぞ。
こんどの ちょうれいで
みんなに はっぴようしよう」
そして、だいくんの
あたまを くりくり
なでました。
「こうちようせんせいも
さかさま？」

まわりを みまわすと、
がっこうじゅうの
こどもたちが、ろうかで
おにごっこを したり、
こくばんや つくえに
らくがきしたり、
こうていで
あなほりしたり。
それを せんせいたちが
にこにこ みています。

